

平成24年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月14日

上場会社名 株式会社 ネットインデックス

上場取引所 大

コード番号 6634 URL <http://www.netindex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼経営企画部部長 (氏名) 石原 直樹

TEL 03-6880-9811

四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第3四半期の業績(平成23年8月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第3四半期	3,080	—	56	—	0	—	32	—
23年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第3四半期	878.82	—
23年7月期第3四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年7月期第3四半期	1,463	453	30.9	12,326.72
23年7月期	1,865	404	21.6	10,995.63

(参考) 自己資本 24年7月期第3四半期 452百万円 23年7月期 403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	—	0.00
24年7月期	—	0.00	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	—	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	39.8	60	—	0	—	20	—	545.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期3Q	36,682 株	23年7月期	36,682 株
② 期末自己株式数	24年7月期3Q	— 株	23年7月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期3Q	36,682 株	23年7月期3Q	36,582 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。なお、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した当期の業績予想につきましては、現時点での入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況の変化等により、実際の業績と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、当社は、第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しており、前第3四半期累計期間においては四半期財務諸表を作成しておりませんので、前第3四半期累計期間との比較を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(参考) 前四半期に係る四半期損益計算書	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社は、第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しており、前第3四半期累計期間においては四半期財務諸表を作成しておりませんので、以下においては前第3四半期累計期間との比較を行っておりません。

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災、タイの洪水等による生産活動やサプライチェーンの混乱は解消に向かっていているものの、欧米通貨に対する円高の進行や輸出の減少により、低迷しました。

欧州経済は財政危機の高まりとともに消費や投資意欲が減退する等、景気の後退が見られます。米国経済は個人消費や民間設備投資の伸び等により緩やかな回復が見られますが、欧州財政危機及び財政赤字問題などにより力強さに欠けるものとなりました。一方中国経済においては経済成長率の鈍化が続いているものの貿易収支は増加しており輸出は拡大傾向にあります。

当社が属する情報通信関連市場は、通信事業者の料金の低廉化もあり、スマートフォンやタブレット端末を始めとする高度化した通信端末の普及が、引き続き拡がりを見せております。また、各通信事業者において新たな高速通信規格であるLTE(ロング・ターム・エボリューション)のサービスも開始しており、同サービスの普及に伴いソフト・ハード面でのコンテンツ・製品需要はより活発になるものと思われまます。

このような事業環境の中、当社は中核事業であるデバイス事業におきましては、引き続き業界の需要動向を捉えつつ、新製品の投入及び既存製品の販売のバランスを図りながら製品の供給を行ってまいりました。

新たな高速通信規格であるLTE(ロング・ターム・エボリューション)に対応するモバイルルーターを海外のWWAN(無線広域ネットワーク)製品専業メーカーとの協業により、MVNO事業者様向けに平成24年2月より提供を開始いたしました。

また、当社はデバイス事業へ経営資源を集中するために、サービス&ソリューション事業の「携帯電話他各種モバイル通信機器の店頭販売」に関する事業を、平成24年2月1日付で携帯電話販売事業を全国的に展開する株式会社コスモネットへ事業譲渡を行いました。

以上により、当第3四半期累計期間の売上高は3,080,622千円、営業利益は56,765千円、経常利益は229千円、当期純利益は32,236千円となりました。

当第3四半期累計期間におけるセグメントごとの業績は以下のとおりであります。

①デバイス事業

当第3四半期累計期間におきましては、自社により開発製造を行いましたPHS音声端末、及び本田技研工業株式会社の提供するカーナビゲーションシステム向け3G対応USB接続データ端末もタイの洪水の影響が収束し、販売を伸ばしております。また、LTE(ロング・ターム・エボリューション)対応モバイルルーターの販売も売上に貢献しました。

以上により、当第3四半期累計期間の売上高は2,792,075千円、営業利益は269,962千円となりました。

②サービス&ソリューション事業

当該事業におきましては、当社の主力事業であるデバイス事業とのシナジーが少なく、また店舗販売事業は大手事業者との競合も厳しいことから、当社全体の経営戦略上、見直しが必要と判断し、平成24年2月1日付で携帯電話販売事業を全国的に展開する株式会社コスモネットへ事業譲渡を行いました。

以上により、当第3四半期累計期間の売上高は288,546千円、営業損失は5,248千円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

資産の残高は、前事業年度末と比較して402,156千円減少し、1,463,829千円となりました。これは主に、ソフトウェアが168,676千円増加したものの、現金及び預金が139,311千円、前渡金が176,158千円、ソフトウェア仮勘定が269,896千円減少したことによります。

(負債)

負債の残高は、前事業年度末と比較して450,983千円減少し、1,010,146千円となりました。これは主に、長期借入金(1年以内返済予定を含む)が74,664千円増加したものの、短期借入金が386,695千円、支払手形及び買掛金が74,098千円、前受金が67,588千円減少したことによります。

(純資産)

純資産の残高は、前事業年度末と比較して48,826千円増加し、453,683千円となりました。これは主に、四半期純利益を32,236千円計上したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月14日に公表した「平成24年7月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	213,761	74,450
受取手形及び売掛金	208,069	296,327
商品及び製品	23,873	18,231
仕掛品	161,359	145,065
原材料	77,495	65,576
その他	229,742	54,830
流動資産合計	914,300	654,480
固定資産		
有形固定資産		
土地	151,097	151,097
その他	78,857	63,492
有形固定資産合計	229,955	214,589
無形固定資産		
ソフトウェア	273,260	441,936
ソフトウェア仮勘定	413,205	143,308
その他	223	223
無形固定資産合計	686,689	585,468
投資その他の資産		
破産更生債権等	400,000	400,000
その他	35,041	9,290
貸倒引当金	△400,000	△400,000
投資その他の資産合計	35,041	9,290
固定資産合計	951,685	809,348
資産合計	1,865,986	1,463,829
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,413	161,314
短期借入金	988,155	601,459
1年内返済予定の長期借入金	—	8,004
未払法人税等	7,820	9,466
前受金	99,086	31,500
その他	105,700	122,658
流動負債合計	1,436,178	934,404
固定負債		
長期借入金	—	66,660
退職給付引当金	13,839	6,522
その他	11,112	2,559
固定負債合計	24,951	75,742
負債合計	1,461,129	1,010,146

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	976,624	976,624
資本剰余金	836,815	836,815
利益剰余金	△1,393,508	△1,361,271
株主資本合計	419,931	452,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,590	—
評価・換算差額等合計	△16,590	—
新株予約権	1,514	1,514
純資産合計	404,856	453,683
負債純資産合計	1,865,986	1,463,829

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)
売上高	3,080,622
売上原価	2,489,627
売上総利益	590,994
販売費及び一般管理費	534,229
営業利益	56,765
営業外収益	
受取利息	20
還付消費税等	2,874
その他	1,298
営業外収益合計	4,193
営業外費用	
支払利息	45,251
為替差損	2,283
支払手数料	11,094
その他	2,099
営業外費用合計	60,729
経常利益	229
特別利益	
事業譲渡益	103,611
原材料売却益	6,426
特別利益合計	110,038
特別損失	
固定資産除却損	3,879
投資有価証券売却損	24,699
希望退職関連費用	29,873
事務所移転費用	12,204
その他	2,812
特別損失合計	73,470
税引前四半期純利益	36,797
法人税、住民税及び事業税	4,560
法人税等合計	4,560
四半期純利益	32,236

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第3四半期累計期間(自平成23年8月1日 至平成24年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	デバイス事業	サービス& ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,792,075	288,546	3,080,622	—	3,080,622
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,792,075	288,546	3,080,622	—	3,080,622
セグメント利益又は損失(△)	269,962	△5,248	264,714	△207,948	56,765

(注) セグメント損益は損益計算書の営業利益と調整を行っており、調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 前四半期に係る四半期損益計算書

当社は、第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、
期間比較のため、参考として、前第3四半期累計期間に係る四半期損益計算書を記載いたします。

なお、当該四半期損益計算書については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく清和監査法人による四半期レビューを受けておりません。

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)
売上高	2,034,066
売上原価	1,534,259
売上総利益	499,807
販売費及び一般管理費	576,071
営業損失(△)	△76,264
営業外収益	1,898
営業外費用	37,353
経常損失(△)	△111,719
特別利益	157,287
特別損失	37,196
税引前四半期純利益	8,371
法人税等	2,534
四半期純利益	5,836